

椿姫 (1988)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 96分

初公開日 1988/06/04

公開情報 松竹

【解説】

ヴェルディの「椿姫」をモチーフに、タクシー運転手の恋愛模様を描く。脚本は山田洋次と朝間義隆が共同執筆、朝間は監督も担当した。撮影は花田三史が務めている。

釧路のタクシー運転手・格次郎は、ある日、オペラ歌手の水原智絵子とその弟子を乗せることに。熱狂的なオペラファンの格次郎は、2人に自分の恋の話始めた…。4年前、芸者の小雪と知り合った格次郎は、オペラ好きという共通点を持つことから小雪に想いを寄せるようになる。格次郎は妻と別れたやもめ暮らしをしていたのだが、兄から再婚を勧められても乗り気になれない。偶然にも小雪をタクシーに乗せるのだが、彼女はパトロン of 男と一緒にいた。小雪と一緒に逃げてゆく格次郎。だが、二人はうまく行かずすれ違いの日々。悲恋物語を聞いた智絵子らは涙するのだったが…。

【クレジット】

監督	朝間義隆
製作	田中康義
企画	名島徹
脚本	山田洋次 朝間義隆
撮影	花田三史
美術	芳野尹孝
編集	後藤彦治
音楽	三枝成章
音楽プロデューサー	海野清士
助監督	梶浦政男
出演	松坂慶子 加藤健一 すまけい 秋吉満ちる 秋山美恵子